

第8 生活環境施設の整備計画

1 生活環境施設の整備の目標

(1) 安全性

防犯体制の整備を進め、地域住民と一体となった防犯運動の展開により、犯罪を未然に防ぐまちづくりを進める。

交通事故が発生しにくい環境づくりを進めるとともに、町内会等と連携した地域に根ざした事故防止活動を推進する。

住民生活の多様化、道路網の充実や高齢化など社会環境の変化に対応した消防・救急体制の整備を推進するとともに、消防団員の確保と団員の知識・技術の養成を図る。

防災体制の強化を図るとともに、自主防災組織設立への支援をはじめ、地域と協働した防災体制を推進する。

(2) 保健性

健やかに充実して暮らせるまちづくりを目指して、医療サービスや地域医療の充実に努める。

循環型の社会づくりに向けて、ごみの減量化・資源化・リサイクルを積極的に推進し、ごみ処理体制の充実や関係施設の整備を図るとともに、一層の分別収集の徹底に取り組む。

良質な水資源の確保に努めるとともに、安定した水道水を供給する。さらに、未給水地域での生活用水の確保に向けた対策を推進し、安全で安心な水の供給に努める。

下水道の計画的な整備を推進するほか、水洗化率の向上に向けて、下水道処理計画区域外の合併処理浄化槽の設置に向けた取り組みなど、総合的な水洗化を推進する。

(3) 利便性

町民生活の利便性の向上、地域産業の振興や新たな企業誘致など町の発展に欠かせない重要な幹線である国道5号、277号、229号や道道の整備を推進する。

冬期間の安全な道路環境づくりのため、適切な除排雪に努める。

八雲熊石間のバス路線の確保に向けた対策を推進するとともに、コミュニティバス等新たな運行形態を検討する。

インターネットによる「町民との情報共有」を強化するなどネット社会への対応を推進し、町全体の相互情報通信機能の向上による地域の活性化に努める。

(4) 快適性

高齢者が自立し主体的な生活が営めるよう、健康の保持と増進に取り組むとともに、高齢者の生きがいづくりや社会参加を支援する。

子育て家庭の不安や孤立を防ぐために、相談指導体制の充実や子育てに関する情報提供の強化を図るとともに、ひとり親家庭の社会的・経済的自立促進のための支援を推進する。

保育ニーズの多様化に伴う保育サービスの充実を図るとともに、放課後の子どもの居場所づくりを推進する。

(5) 文化性

少子化や核家族の進展による社会環境の変化に対応しながら、次代を担う子供たちが伸び伸びと育ち、遊び、学べる環境を築いていきます。

自己実現と生活向上をめざす生涯学習の充実に向け、“いつでも、どこでも、だれでも、気軽に”学習できる条件整備と、学んだことを社会や地域づくりに活かすことのできる、生涯学習の確立を進める。

2 生活環境施設整備計画

本地域において、生活環境の変化又は要望等により整備が必要とされる場合においては、検討の上計画的な整備に努める。

3 森林の整備その他の林業の振興との関連

生活環境施設を整備する際には、町森林整備計画等との整合性に配慮し、森林がもつ景観、資源等の多面的機能を損なわないように確保、整備、調整し、調和をとりながら推進する。

4 その他の施設の整備に係る事業との関連

新八雲町総合計画等との整合性を図りながら生活環境の改善や水質保全及び自然環境に配慮した生活環境整備を関係機関との連携・調整のもと、効果的かつ効率的に推進する。

第9 付 図

1 土地利用計画図（付図1号）

2 農業生産基盤整備開発計画図（付図2号）

別記 農用地利用計画